令和3年3月1日号（No.79）

GEO協議会だより

編集・発行 ： Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会事務局

That's Mine, It's Mine

しろ、くろ、あか、が絵本になりました

未就学のお子さまも楽しめる、Mine秋吉台ジオパークのオリジナル絵本が完成しました。3匹の子ネコの素朴な言動に、子どもたちも笑っちゃう。そんな絵本です。保育園、幼稚園をはじめ、図書館やカルスターでもご覧いただけます。Mine秋吉台ジオパーク公式HPの「各種資料」のページに、全ページを掲載しています。子どもも大人も、ぜひ一度ご覧ください。

萩ジオパークフェア

2021.3.14

10:00～16:30

阿東地域交流センター

山口市阿東徳佐中3425-1

楽しい体験、おいしい食、たくさんの出会いがあなたを待っている！

Online

特別講演

ジオガシ旅行団

鈴木美智子さん

大地と人を面白おかしく繋ぐ「ジオ菓子」とは？

15:00～

あとうの蛇口ウエルカムドリンク

体験ブース展示ブース

オンラインジオツアー日本全国ジオツアー

ジオ鍋ふるまい

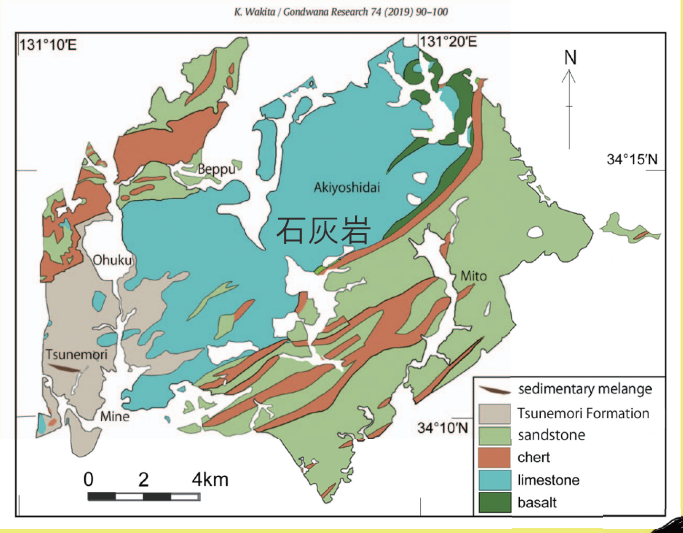
物産販売キッチンカー

Mineも参加します

山口大学秋吉台アカデミックセンターの活動　その3

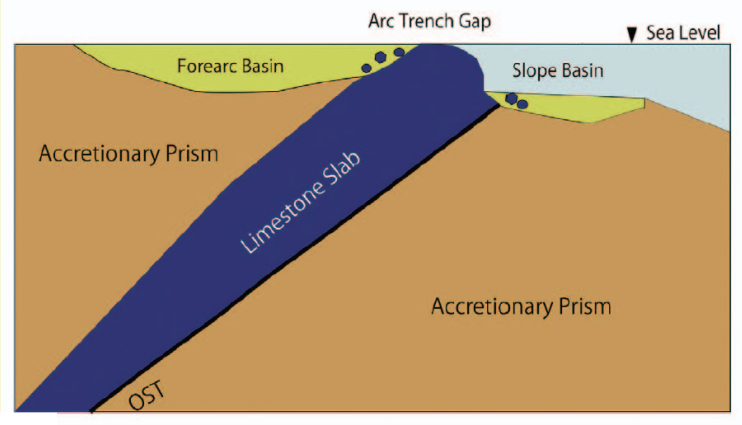
今回は、石灰岩及び周辺地域における、研究支援について説明します。秋吉石灰岩では小澤儀明先生を始め、多くの研究がなされてきました。しかし、その多くは国際学術誌に発表されておらず、また古い研究で最新の知見が反映されていないのが現状です。

山口大学秋吉台アカデミックセンターでは、Mine秋吉台ジオパーク地域における研究を推進し、秋吉石灰岩周辺の地層の出来方について国際学術誌に複数の論文を出版し、Mine秋吉台ジオパークの国際的価値を高めています。



国際学術誌に2019年に掲載された論文の一部に加筆（Wakita, 2019）

Mine秋吉台ジオパーク地域では、今から約30年前に発表された石灰岩が海溝で崩れて地層が逆転したという研究論文が信じられてきました。つまり約30年間研究が進歩してこなかったのです。またこの論文は、国際学術誌に発表されておらず、かつ古い研究なのでジオパークにおける国際的価値には貢献できていませんでした。この状況を打破するため、山口大学秋吉台アカデミックセンターでは、地質調査を実施し、石灰岩が崩れたのは海溝ではなく、浅い海であったことを明らかにしました。この研究は国際学術誌に発表され、Mine秋吉台ジオパークの国際的価値を高めることに貢献できました。



国際学術雑誌に掲載された秋吉石灰岩が崩壊する新しい場所(浅い海)（Wakita, 2018）

アカデミックセンター長　脇田 浩二

NEWS

はじめまして！　カルスターでインターンシップ（仕事体験）をさせてもらった小島舞です。2年前に初めて山口県を訪れ、人や食べ物に魅了され、遂に今年から美祢市に移住しました！

現在、大学院生（博士課程）で大嶺炭田の研究をしており、皆さまから「炭鉱ガール」と名付けて頂きました。あまり知られていない大嶺炭田を多くの方に知ってもらいたいと思っています。
大嶺炭田に関する研究と共に、桜や梨狩りなど美祢での暮らしが今からとても楽しみです♪　是非皆さん見かけたらお気軽にお声掛けください！

MYT×ジオ番組-Mine秋吉台ジオパークを知ろう-

『長登銅山跡・後編』3月11日（木）放送、3月16日（火）再放送